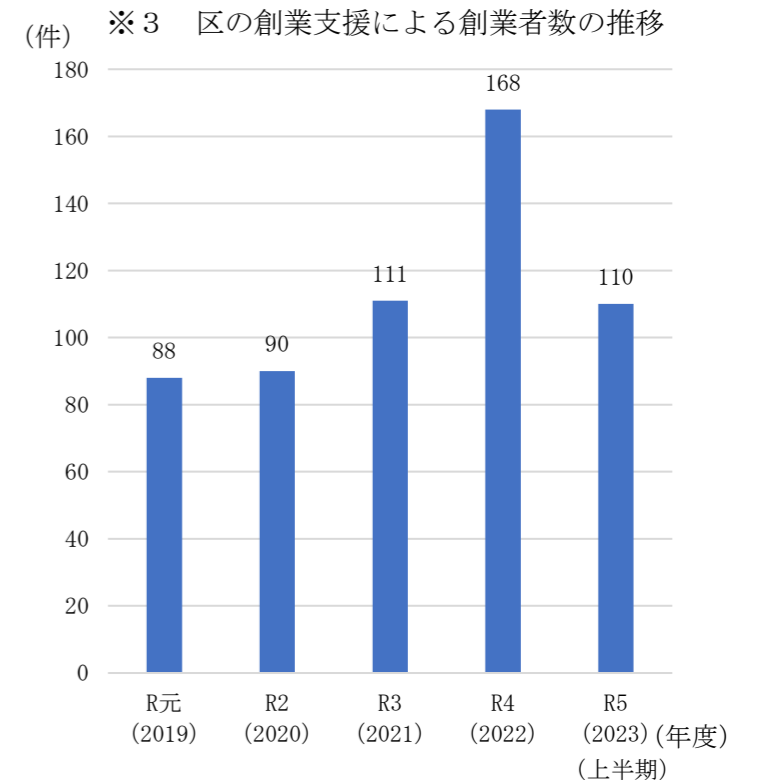
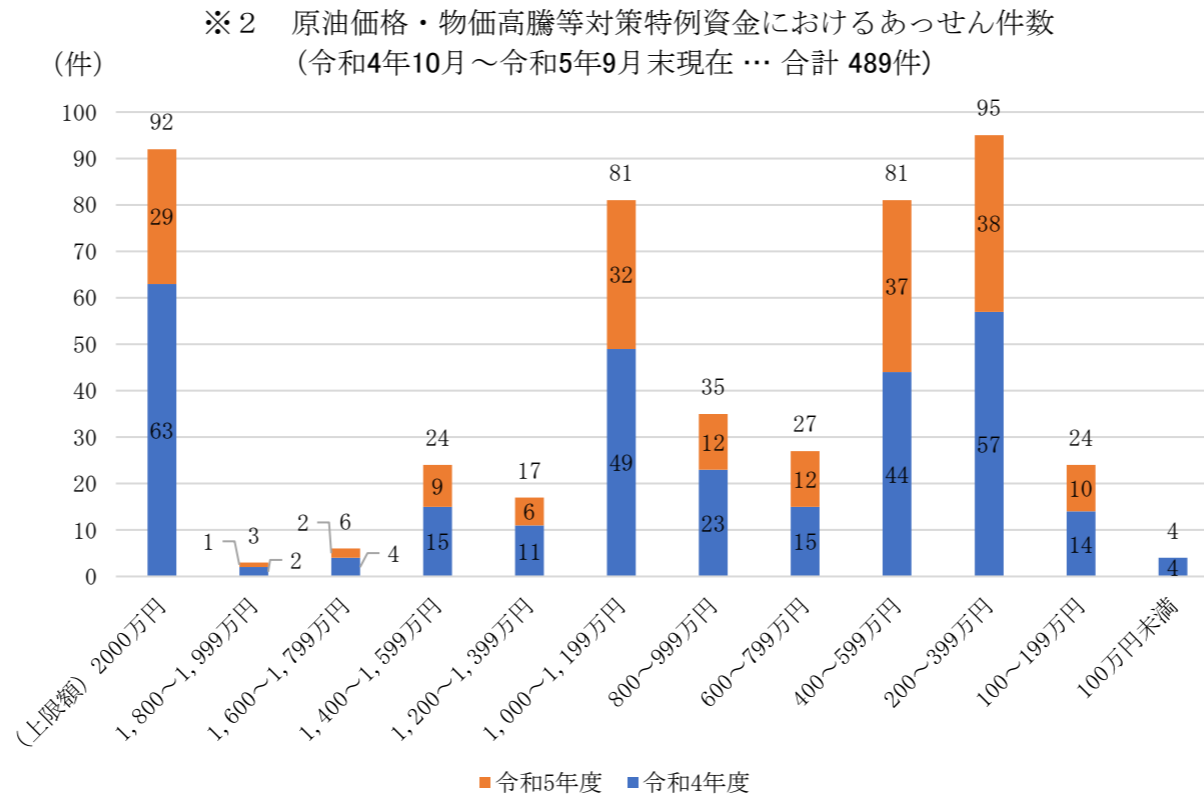
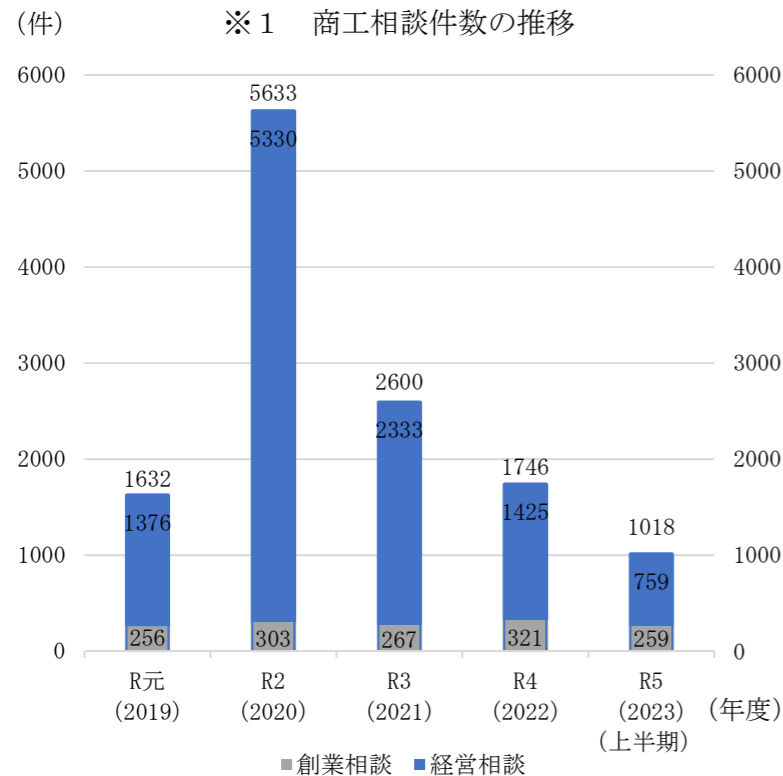


杉並区産業振興計画に基づく令和4年度の主な取組実績と令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）

1 中小企業に関する取組 中小企業の経営力強化と創業の促進

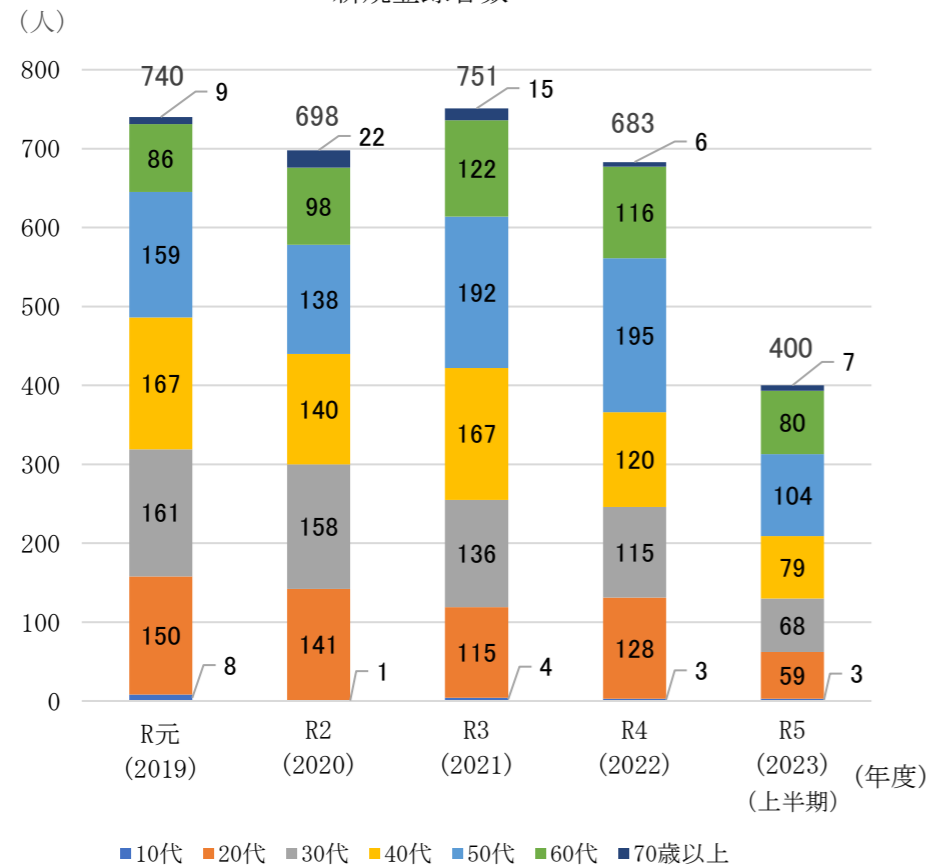
具体的な取組内容	令和4年度の主な取組実績	令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）
<b>(取組1)</b> 商工相談（経営相談・創業相談）窓口の充実【重点】	<p>○商工相談窓口について、創業支援の充実を図るため、商工相談員を1名増員し、計4人体制にした。また、令和4年10月1日から原油価格・物価高騰等対策特例資金を創設したことに伴い、更に1名増員し、計5名の相談員によるきめ細かな相談や経営アドバイスを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工相談件数 1,746件（うち経営相談1,425件、創業相談321件）</li> <li>・商工相談窓口満足度（アンケート調査）「満足」「やや満足」が約94%</li> </ul>	<p>○商工相談窓口について、創業支援の充実を図るため、令和4年度と同様に、計4人体制にした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工相談件数 1,018件（うち経営相談759件、創業相談259件）※1</li> <li>・商工相談窓口満足度（アンケート調査）「満足」「やや満足」が約95%</li> </ul> <p>※1 令和4年度と比較して、原油価格・物価高騰等対策特例資金融資の相談件数は減少傾向であるものの創業相談件数は上昇傾向となっている。</p>
<b>(取組2)</b> 中小企業資金融資あっせん制度の充実	<p>○令和2年3月から開始している新型コロナウイルス感染症対策特例資金の申込期間を、令和4年6月30日まで延長して実施した。</p> <p>○令和4年10月1日から、原油価格や物価高騰等の影響により売上が減少した中小事業者に対し、原油価格・物価高騰等対策特例資金及び同特例資金に係る信用保証料補助を実施した。（申請期間：令和4年10月～令和5年9月末まで）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原油価格・物価高騰等対策特例資金融資あっせん件数 301件</li> <li>・上記の融資に伴う信用保証料補助件数 131件</li> </ul>	<p>○令和4年10月1日から開始している原油価格・物価高騰等対策特例資金の申込期間を、令和6年3月31日まで延長し、原油価格・物価高騰等による影響を受けた中小事業者の資金調達の充実と負担軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原油価格・物価高騰等対策特例資金融資あっせん件数 188件※2</li> <li>・上記の融資に伴う信用保証料補助件数 135件</li> </ul> <p>※2 令和4年度と比較して申請件数は減少傾向であるが、依然として原油価格は高止まりしており、物価は高騰が続けていることから、申込期間を令和5年度末まで延長した。</p>
<b>(取組3)</b> 創業支援の拡充【重点】	<p>○地域の商店会に加盟することが条件である創業スタートアップ助成や創業セミナー（年2回）等を実施し、区内の創業促進と商店街の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援による創業者数 168件</li> </ul> <p>＜創業スタートアップ助成＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所家賃助成（上限30万円、助成率2/3）：30件 7,878,000円</li> <li>・ホームページ等作成助成（上限20万円、助成率2/3）37件 6,343,000円</li> <li>・商店会加盟数：17件</li> </ul>	<p>○地域の商店会への加盟を条件とする創業スタートアップ助成や創業セミナー等を実施し、区内の創業促進と商店街の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援による創業者数 110件※3</li> </ul> <p>※3 創業者の業種は、申請の多かった順に、生活関連サービス業、飲食サービス業、専門・技術サービス業となった。</p> <p>＜創業スタートアップ助成＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所家賃助成（上限30万円、助成率2/3）：23件 6,686,000円</li> <li>・ホームページ等作成助成（上限20万円、助成率2/3）27件 4,922,000円</li> <li>・商店会加盟数：14件</li> </ul>



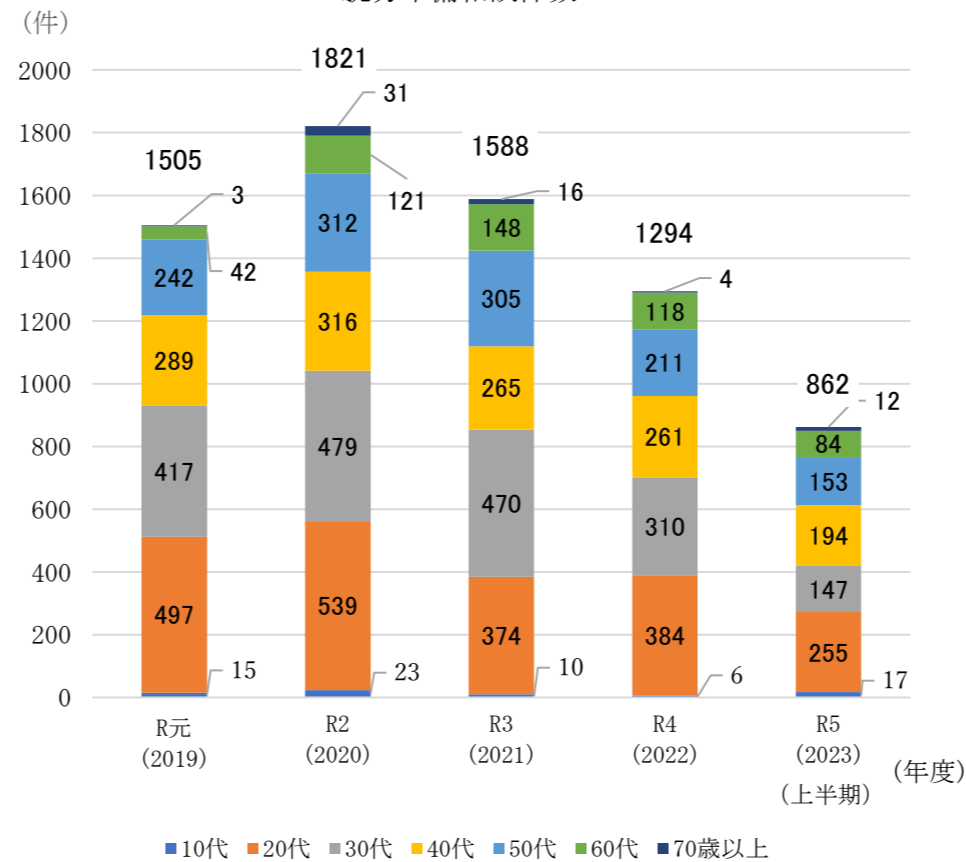
## 2 就労に関する取組 就労支援と多様な働き方の推進

具体的な取組内容	令和4年度の主な取組実績	令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）
<p><b>(取組1)</b> 伴走型の就労支援の充実【重点】</p> <p><b>(取組2)</b> 若者、女性、高齢者等の多様な働き手の支援の拡充【重点】</p> <p><b>(取組3)</b> 関係機関と連携した就労支援【重点】</p> <p><b>(取組4)</b> 就労準備訓練・社会適応力訓練の支援【重点】</p>	<p>○就労支援センターにおいて、ハローワークや生活自立支援窓口、就労関係機関等と連携を図り、相談者に寄り添った伴走型の支援を実施した。</p> <p>〈若者就労支援コーナー（すぎJOB）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規登録者数 683人、就労準備相談件数 延1,294件</li> <li>就職決定件数 180件</li> <li>（内訳 正社員40名 契約35名 派遣29名 パート・アルバイト75名 自営1名）</li> </ul> <p>〈ハローワークコーナー〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職業相談件数 6,014件、就職決定件数 315件</li> </ul> <p>〈ジョブトレーニングコーナー（すぎトレ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用登録者数 28人</li> </ul>	<p>○就労支援センターにおいて、ハローワークや生活自立支援窓口、就労関係機関等との連携を図り、相談者に寄り添った伴走型の支援を実施した。</p> <p>〈若者就労支援コーナー（すぎJOB）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規登録者数 400人※1、就労準備相談件数 延862件※2、</li> <li>就職決定件数 84件※3</li> <li>（内訳 正社員18名 契約16名 派遣7名 パート・アルバイト43名）</li> </ul> <p>〈ハローワークコーナー〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職業相談件数 2,966件、就職決定件数 194件</li> </ul> <p>〈ジョブトレーニングコーナー（すぎトレ）〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用登録者数 29人</li> </ul>
<p><b>(取組5)</b> 区内企業のマッチングにつながる支援</p>	<p>○面接会について、中野区やハローワークとの合同面接会を3回、介護サービス事業者の合同面接会を1回、障害福祉サービス事業者の合同面接会を1回、その他、ミニ面接会、ツアー面接会を41回実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施回数 46回</li> <li>参加人数 延464名</li> <li>採用人数 136名</li> </ul> <p>杉並区・中野区保育のおしごと就職相談・面接会 2回 採用20名          中野区・杉並区わかもの就職相談・面接会 1回 採用4名          介護のおしごと就職相談・面接会 1回 採用7名          障害者を支えるおしごと就職相談・面接会 1回 採用6名          ミニ・ツアー面接会 41回 採用99名</p>	<p>○面接会について、中野区やハローワークとの合同面接会を1回、障害福祉サービス事業者の合同面接会を1回、その他、ミニ面接会、ツアー面接会を25回実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施回数 27回</li> <li>参加人数 延413人</li> <li>採用人数 62人</li> </ul> <p>杉並区・中野区保育のおしごと就職相談・面接会 1回 採用1名          障害者を支えるおしごと就職相談・面接会 1回 採用0名          ミニ・ツアー面接会 25回 採用61名</p>

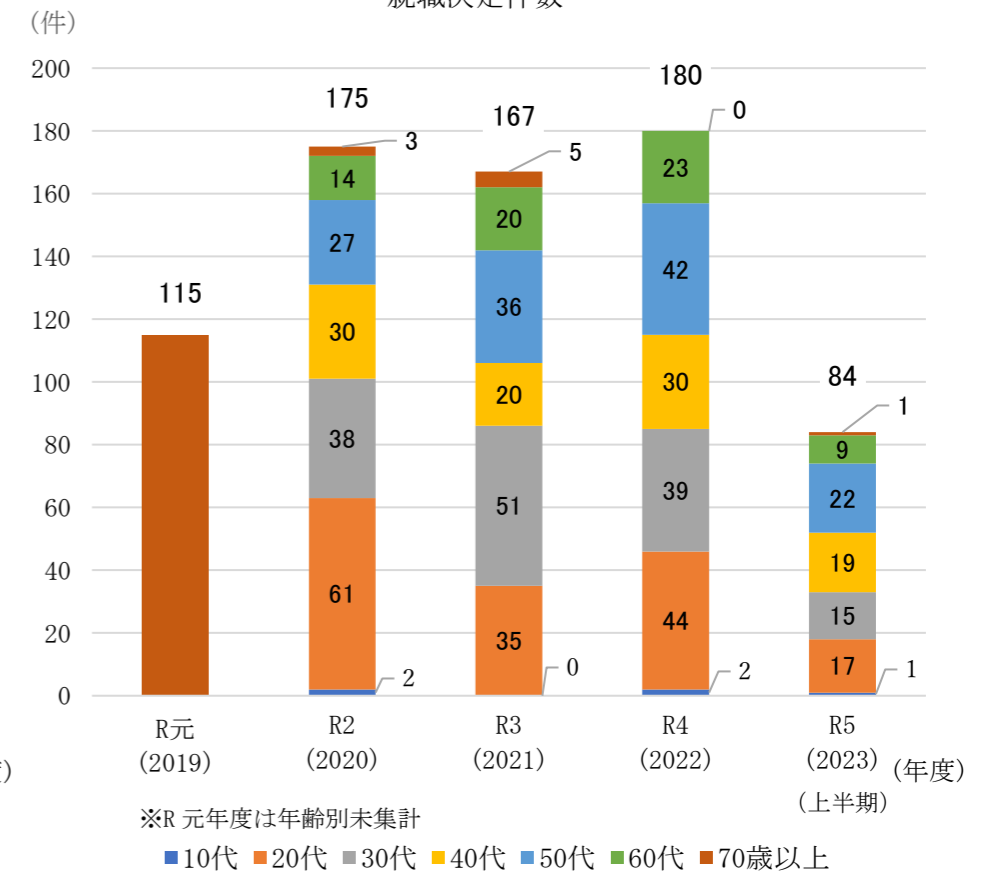
※1 若者就労支援センター<すぎJOB> 新規登録者数



※2 若者就労支援センター<すぎJOB> 就労準備相談件数



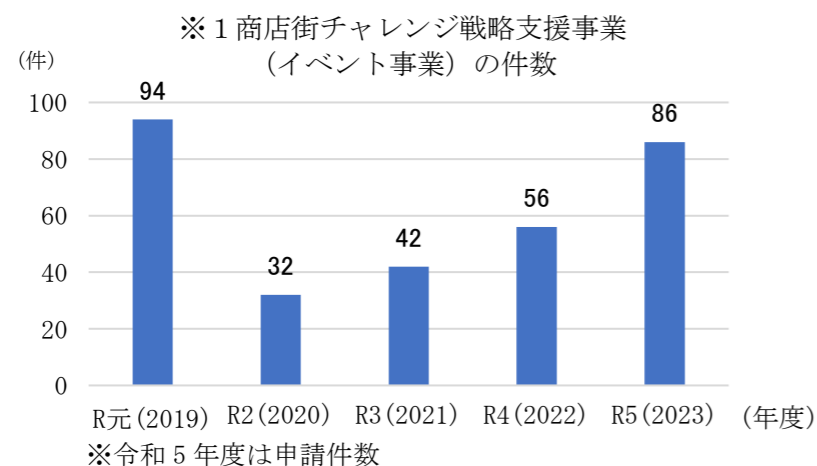
※3 若者就労支援センター<すぎJOB> 就職決定件数



※R元年度は年齢別未集計

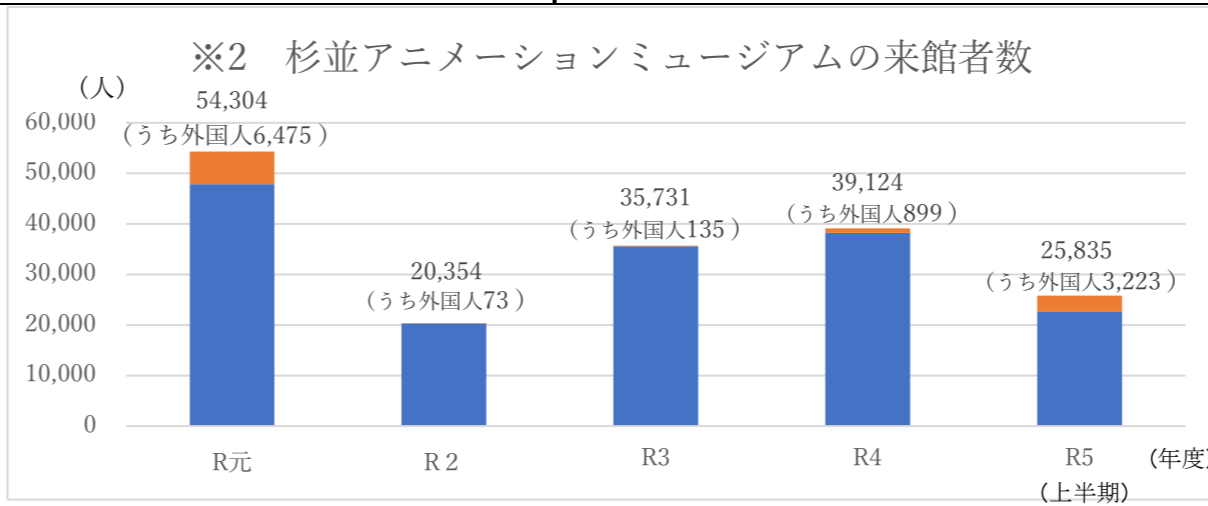
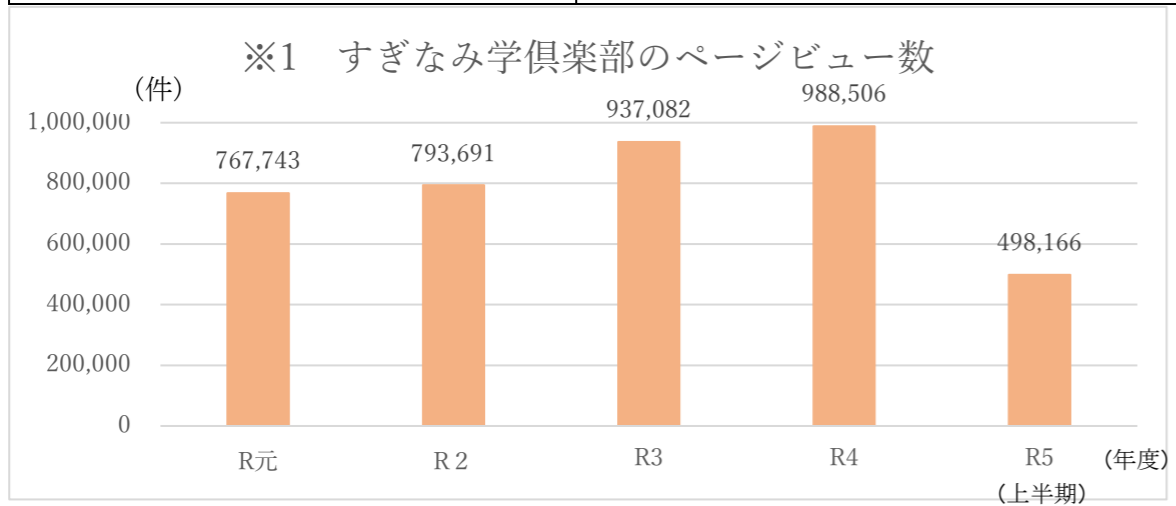
### 3 商店街に関する取組 地域に根ざした商店街の活性化

具体的な取組内容	令和4年度の主な取組実績	令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）
<p><b>(取組 1)</b>地域ににぎわいをもたらす商店街づくりの推進【重点】</p> <p><b>(取組 2)</b>地域団体等との連携による地域の活性化【重点】</p>	<p>○商店街のにぎわい創出につながるイベント事業や、商店街が町会・自治会などと連携して商店街を含めた地域一帯のにぎわい創出に向けて行うイベント事業のほか、商店街が定期的に開催するイベント事業等を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街チャレンジ戦略支援事業（イベント事業）補助 56件</li> <li>・地域連携型商店街事業（イベント事業）補助 1件</li> <li>・商店街定期開催事業補助 1件（新規）</li> </ul>	<p>○商店街のにぎわい創出につながるイベント事業や、商店街が町会・自治会などと連携して商店街を含めた地域一帯のにぎわい創出に向けて行うイベント事業のほか、商店街が定期的に開催するイベント事業等の補助申請があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街チャレンジ戦略支援事業（イベント事業）補助申請 86件（令和4年度比30件増※1）</li> <li>・地域連携型商店街事業（イベント事業）補助 1件（令和4年度比増減なし）（久我山ホテル祭り※2）</li> <li>・商店街定期開催事業補助申請 6件（令和4年度比5件増）（主なイベント…純情ヨガ※3、高円寺ハーヴェスト、方南町ビアガーデン）</li> </ul>
<p><b>(取組 3)</b>快適に買い物ができる商店街づくりの推進【重点】</p>	<p>○快適に買い物ができる環境づくりを進めるため、商店街の施設整備に要する経費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーケード改修工事 1件（阿佐谷商店街振興組合（第1期））</li> <li>・カラー舗装改修工事 1件（八幡山商福会商店街振興組合）</li> </ul>	<p>○快適に買い物ができる環境づくりを進めるため、商店街の施設整備に要する経費の一部の補助申請があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーケード改修工事 1件（阿佐谷商店街振興組合（第2期））</li> <li>・カラー舗装改修工事 1件（浜田山壺番街商店街振興組合）</li> </ul>
<p><b>(取組 4)</b>安全・安心で環境にやさしい商店街づくりの推進【重点】</p>	<p>○安全・安心に買い物ができる商店街環境の整備を図るため、防犯カメラ及びLED装飾灯の設置や維持管理等に要する経費の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラの設置（更新を含む） 28台</li> <li>・LED装飾灯の設置（建替、灯具交換を含む） 124本</li> </ul>	<p>○安全・安心に買い物ができる商店街環境の整備を図るため、防犯カメラの設置や維持管理等に要する経費の一部の補助申請があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラの設置（更新を含む） 61台（令和4年度比33台増）</li> </ul> <p>○従来補助対象外であった耐用年数を経過したLED装飾灯のランプ交換に要する経費について、令和5年度から対象としたことにより、東京都の補助制度を活用して新たに全額補助の申請があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LEDランプの交換 111件</li> </ul>
<p><b>(取組 7)</b>商店街のデジタル化推進策の検討</p>	<p>○デジタルを活用した取組として、キャッシュレス決済によるポイント還元事業を含む「杉並区プレミアム付商品券等事業」を実施した（資料5参照）。</p>	<p>○デジタル化推進策の検討等、次世代の商店街の目指すべき姿に向けた新たなヒントや気づきを得ていただく機会として、区長を交えた店主12名による意見交換会を開催した。※4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な意見</li> <li>《担い手の確保》 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢区の創業スタートアップ助成をきっかけに商店街へ加入した。</li> <li>➢会長自ら役員若返りを実現して持続可能な仕組みを整えた。</li> <li>➢アドバイザー派遣によりホームページ作成や助成の情報等を教えてもらった。</li> <li>➢事業ごとに学生などの有志を募り、活発に活動できている。</li> </ul> </li> <li>《デジタル技術の活用》 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢会員間の連絡手段として回覧板に替わる有効なデジタルツールがほしい。</li> <li>➢バーチャルでの取組みを商店街で展開したら面白い。</li> <li>➢商店街の情報発信ツールとして活用するのは良いが、人と人のつながりについてはアナログにも優位性がある。</li> </ul> </li> </ul>



#### 4 観光・アニメに関する取組 杉並の魅力を生かしたにぎわいの創出

具体的な取組内容	令和4年度の主な取組実績	令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）
<p>(取組 1)産業団体等との協働・連携による杉並の魅力発信【重点】</p> <p>(取組 3)区民との協働による杉並の魅力発信【重点】</p>	<p>○「中央線あるあるプロジェクト」では、プロポーザル方式により選定した事業者が主に東京都内の飲食店等の情報を発信しているインフルエンサー4名を活用して、区内4駅周辺の飲食店等に関する情報をInstagramで発信した。また、「すぎなみ学倶楽部」では、区制施行90周年記念事業（5ストーリー）や杉並在住のお笑い芸人ダンディ坂野氏等に関する区民ライターの記事を計252件（WEB108件、Instagram144件）掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンサー4名がInstagramで発信した情報の閲覧数 約217万件</li> <li>・すぎなみ学倶楽部のページビュー数 988,506件</li> </ul>	<p>○「中央線あるあるプロジェクト」では、SNSやWEBサイトなどでの情報発信に加え、7月からプロポーザル方式で選定した事業者による日本人向け及び外国人向けの情報発信事業を開始した。</p> <p>また、JR中央線各駅と連携した「東京高円寺阿波おどり」の機運醸成の取組や、武蔵野市と連携した両地域の大学生によるマップ作り（令和6年1月完成予定）などを行った。</p> <p>今後、外国人向けのマップ（令和6年1月完成予定）や区内おみやげカタログの作成など、来街者に区の魅力を知ってもらえる取組を進めている。</p> <p>○地域の団体などとの連携について、4年ぶりに開催された東京高円寺阿波おどりでは、関係機関とも連携し、大きな事故なく終了し、本大会前日のふれおどりを含め来場者数約96万人となった。</p> <p>○区民ライター（49名）による記事の取材、執筆、魅力発信（長文10件、短文34件、Instagram51件）を行った。また、区民ライター編集会議のほか、ライタースキル向上のための研修会などを実施した。</p> <p>区内神社の例大祭の日程を紹介する記事などが人気を集め、9月には過去最高の月間10万PVを超えるアクセスがあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すぎなみ学倶楽部のページビュー数 498,166件※1</li> </ul>
<p>(取組 2)民間事業者のノウハウを活用した杉並の魅力発信【重点】</p>	<p>○プロポーザル方式で選定した事業者への委託事業として、西武新宿線及び京王井の頭線沿線の知られざる魅力を撮影した写真や動画を投稿してもらう「すぎなみ魅力発掘ムービー・フォトコンテスト」を3回（第1回：8/9～9/30、第2回：9/30～12/11、第3回：12/20～2/10）開催し、計506点の作品の応募があった。</p>	<p>○「魅力発信事業」では、プロポーザル方式で選定した事業者による西武新宿線及び京王井の頭線沿線において、商店街や個店へのヒアリング調査（37件）を実施した。今後、ヒアリング結果を基にしたパンフレット作成（11月完成予定）およびツアーの実施（11月実施予定）などを計画している。</p>
<p>(取組 6)杉並アニメーションミュージアムを活用したにぎわいの創出【重点】</p> <p>(取組 7)区内アニメ制作会社等との連携の推進【重点】</p>	<p>○杉並会館の改修工事に伴い休館（7月1日～12月16日）していた杉並アニメーションミュージアムのリニューアルオープン事業として、「映画ドラえもん展」（12月17日～令和5年4月2日）を開催し、2月の月間来館者数は過去最高の9,031人となった。</p> <p>また、1月28日には、阿佐谷を舞台とした劇場アニメ「ぼくらのよあけ」（令和4年10月公開）の監督及びプロデューサーによるトークイベントを杉並会館で実施し、45名の参加があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉並アニメーションミュージアムの来館者数 39,124人</li> </ul>	<p>○杉並アニメーションミュージアムの企画展として「チキップダンサーズ展」（4月2日から7月17日）、「アニメ「キャプテン翼」展」（7月22日～10月29日（予定））を開催した。また、アニメ制作体験のワークショップを月4回以上実施するとともに、学校等への出張ワークショップなどを実施した。</p> <p>○区内アニメ制作会社と連携した取組として、5月28日（日）には、区内アニメ制作会社の監督、音響監督、声優によるトークイベントをミュージアム内のシアターで実施し、43名の参加があったほか、昨年導入した4面マルチモニターなどを活用した区内アニメ制作会社のPR展示などを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメーションミュージアム来館者数 25,835人※2</li> </ul>



\* 杉並会館の改修工事等に伴う臨時休館期間  
R2. 3. 10～5. 31、  
R2. 9. 1～14、  
R2. 11. 16～12. 14、  
R4. 7. 1～12. 16

## 5 都市農業に関する取組 多面的な機能を有する都市農業の保全

具体的な取組内容	令和4年度の主な取組実績	令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）
<b>(取組1)</b> 都市農地の保全と適正管理【重点】	○令和4年9月に全生産緑地を対象とした農地利用状況調査（農地パトロール）を実施し、肥培管理状況等を確認した。また、9月から10月にかけて農業経営方針や農地の活用意向等に関する農業経営実態調査を実施し、農業者個々のニーズを把握するなど、都市農地の保全と適正管理に努めた。	○令和5年9月に全生産緑地を対象とした農地利用状況調査（農地パトロール）を実施した。農地の管理状況等を確認した結果、耕作が行き届いてない農地には貸借やボランティアの活用を勧奨する予定。また、農業者個々のニーズを把握するため、9月から10月にかけて農業経営方針や農地の活用意向等に関する農業経営実態調査を実施した。（現在回答待ち）
<b>(取組2)</b> 都市農業の維持・継続の支援【重点】	○区内農家への営農活動支援費の補助や認定農業者登録の勧奨などにより、農業の経営基盤の強化を図った。 ・営農活動支援補助 対象区内農家 120戸、実績 27件 ・認定農業者登録勧奨 更新4名、新規1名（累計18経営体 23名）	○農業者の実情を踏まえ、営農活動支援補助制度を拡充※1したほか、認定農業者への登録勧奨を行うなど、農業の経営基盤の強化に向けて取り組んだ。 ・営農活動支援補助 申請 25件※2 ・認定農業者登録勧奨 更新予定者2名（累計18経営体 23名予定）
<b>(取組3)</b> 地産地消の推進	○JAや生産者グループと連携し、区役所本庁をはじめ、荻窪駅北口広場や地域区民センターなど区内各所にて即売会を開催（計38回）するとともに、JAなどが週1回や月1回など、定期的にマルシェを開催した。 ○区内小中学校での給食に区内産農産物を活用する「地元野菜デー」（令和4年11月）を実施した。 ・学校栄養士会との意見交換 2回（令和4年7月・11月） ・参加学校数 18校（区立小学校9校 区立中学校6校 小中一貫校2校 済美養護学校1校）	○即売会を区役所本庁や荻窪駅北口のほか、新たにセシオン杉並で開催し、計83回実施した。 ○給食に区内産農産物を活用する「地元野菜デー」を区立学校29校にて実施した。（令和5年7月）※3 ○秋冬野菜を活用した第2回「地元野菜デー」の全校実施に向けて、生産者・JA・教育委員会と意見交換を行った。（令和5年9月） ○環境負荷低減事業活動の一環として東京エコ農産物の認証取得を勧奨するため認定農業者との意見交換会を開催した。（令和5年7月）
<b>(取組6)</b> 農業と福祉の連携【重点】	○令和3年4月に全面開園した農福連携農園（愛称：すぎのこ農園）では、各種事業を通じて障害者等のいきがい創出や就労支援、収穫物の提供による福祉施設等の支援をした。 ・収穫物の提供による福祉施設等の運営支援 25団体、延べ205回提供（前年度比7団体81回増） ・障害者施設等との連携による「すぎのこマルシェ」の定期開催 11回（新規） ・子ども食堂の開催 5回（新規） ・第1回すぎのこ農園まつりと区制施行90周年記念事業「植樹式」の開催（令和4年11月19日 490名来場）	○農福連携農園（愛称：すぎのこ農園）では、農へのふれあいを通じて障害者等の健康増進やいきがい創出などを図ったほか、収穫物の提供により子ども食堂や福祉施設の運営を支援した。 ・障害者施設等との連携による「すぎのこマルシェ」の定期開催（毎月1回計6回）や子ども食堂の開催（隔月1回計3回） ・団体利用農園区画 11団体（障害者施設、保育園等）へ貸出 ・利用団体施設との意見交換会の実施（令和5年9月）

※1 営農活動支援補助制度の拡充

### 1 補助上限額・面積要件の変更

【～令和4年度】

<認定農業者>

補助金の額が50万円を超える場合は、翌年度補助金交付申請ができない

<認定農業者以外>

○補助上限額 50万円  
○面積要件 10㎡につき1,000円

【令和5年度～】

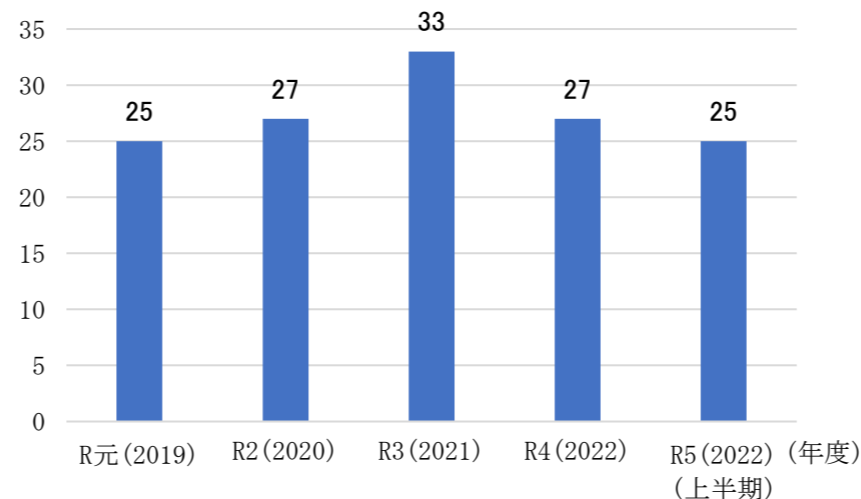
⇒ 補助金の額が60万円を超える場合は、翌年度20万円まで申請できる

⇒ ○補助上限額 60万円  
○面積要件 10㎡につき2,000円

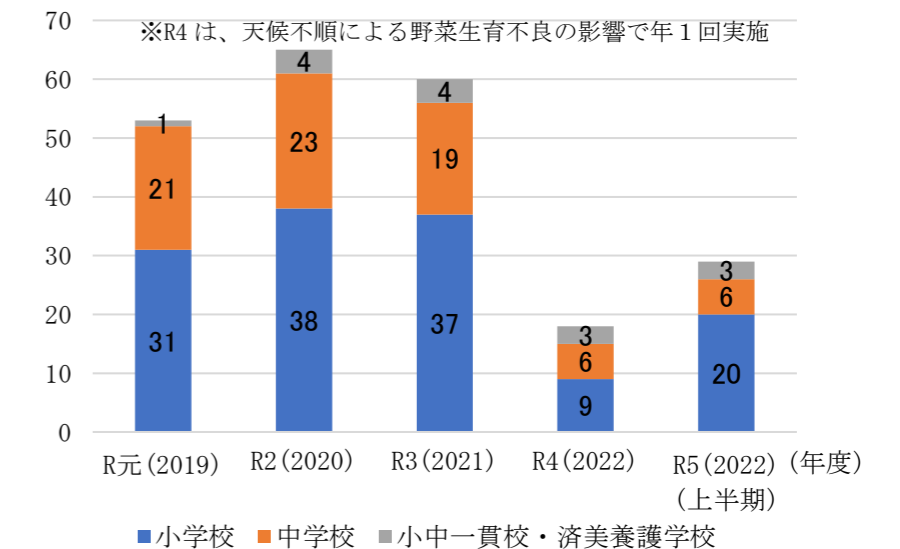
### 2 補助対象事業の拡充

- 土壌改良材等（有機成分のみ）
- バッグシーリングテープ

※2 営農活動支援費補助件数の推移



※3 地元野菜デー実施校の推移



具体的な取組内容	令和4年度の主な取組実績	令和5年度の主な取組状況（令和5年4月1日から9月30日まで）
(取組7)区民が農業にふれあう場の提供	<p>○各種農業体験事業を通して、区民に収穫の喜びに加え、都市農業の意義や都市農地に対する理解促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民農園 6園、660区画（世帯貸629区画 団体貸31区画）</li> <li>・成田西ふれあい農業公園 講座4種54回、収穫体験26回（前年度比 講座3回増、収穫体験7回増）</li> <li>・すぎのこ農園収穫体験 4回</li> <li>・上井草2丁目団体利用農園収穫体験（区内就学前施設、小学校等）延べ48団体1,166人</li> </ul>	<p>○令和5年10月1日に新たに井草区民農園を開園（173区画）し、より多くの区民が農に親しむことができる場を拡大するとともに、都市農地の保全を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民農園 7園、833区画※4※5</li> </ul> <p>○成田西ふれあい農業公園やすぎのこ農園において実施する収穫体験をはじめとするイベントを通じて、区民の都市農地に対する理解促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫体験回数 農業公園12回、すぎのこ農園2回</li> </ul> <p>○上井草2丁目団体利用農園では、区内就学前施設や小学校を対象に収穫体験を実施しており（延べ11団体307名）、今年度は新たにブルーベリー収穫体験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年8月実施 4団体51名</li> </ul>
(取組8)ボランティア等の活用支援	<p>○杉並区農業ボランティアバンク登録者（19名）及び区内農家を対象に、ボランティア活動状況・意向に関するアンケートを実施した。（令和4年8、9月）</p> <p>○成田西ふれあい農業公園サポーター及びすぎのこ農園における区民ボランティアを対象に援農ボランティア活動の意向調査を実施した。（令和5年3月）</p>	<p>○東京都援農ボランティア養成講座「青空塾」を実施した。※6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者12名 令和5年6月～9月 11回、10月～12月 2回 計13回</li> </ul> <p>○杉並区農業ボランティアバンク設置要綱を改正し、すぎのこ農園及び成田西ふれあい農業公園のボランティアを登録してボランティアバンクを拡充した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年4月 37名（令和4年度比18名増）</li> </ul> <p>○農家と農業ボランティアのマッチングを2件実施した。</p>

※4 区民農園

区民農園名称	所在地	面積	区画数	開園日
① 上井草第二	上井草 4-20	2,128 m <sup>2</sup>	151	H20. 3. 1
② 南荻窪	南荻窪 2-20	2,000 m <sup>2</sup>	128	H18. 4. 1
③ 成田西	成田西 2-17	1,482 m <sup>2</sup>	51	H16. 3. 1
④ 久我山	久我山 3-10	2,558 m <sup>2</sup>	165	H20. 10. 31
⑤ 久我山第二	久我山 3-37	809 m <sup>2</sup>	41	H15. 3. 31
⑥ 浜田山第二	浜田山 4-32	1,866 m <sup>2</sup>	124	S56. 8. 1
⑦ 井草	井草 4-22	3,920 m <sup>2</sup>	173	R5. 10. 1
①～⑦の合計		14,763 m <sup>2</sup>	833	

※5 区民農園配置図



※6 東京都援農ボランティア養成講座「青空塾」活用

